



牧之原

令和6年 1月 吉日

57号

編集・発行

公益社団法人

牧之原市シルバー人材センター

相良事務所 牧之原市片浜1216-1

TEL:0548-52-5080

榛原事務所 牧之原市静波172-1

TEL:0548-23-6709



写真提供：事務局長

明けましておめでとうございます

会員の皆様方におかれましてはお健やかに
新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和6（2024）年が、皆様方にとって
素晴らしい一年になりますように、心より
お祈り申し上げます。



新年の御挨拶



(公社) 牧之原市シルバー
人材センター 理事長

本杉 佳弘

明けましておめでとうございます
皆様方には、新春を晴れやかに迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

日ごろは当センターの事業運営につきまし
て、牧之原市をはじめ多くの関係機関や各事
業所、市民の皆様方より御支援と御協力を賜
り、おかげさまで事業運営ができましたこと
に心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も第5類に移行
し、ようやく元の生活に戻り始めましたが、
記録的な猛暑日が続くなど天候により、当セ
ンターの事業に大きな影響が出ました。しか
しながら、会員及び市民の皆様方の御協力に
より、事業を進めることができました。
少子高齢化に伴い労働力人口の減少が進み、
雇用情勢が大きく改善される一方で、人手不
足による高齢者の労働力として当センターの
役割が強く求められております。このような

中、就業を通じて高齢者の福祉の増進に資す
るシルバー事業の重要性と、多種多様にわた
る仕事内容に対する地域社会の期待は一層大
きなものとなっております。
お客様から信頼され様々な期待に応えられ
るよう、シルバー人材センターの魅力づくり
と会員及び就業先の拡大を重点に事業展開を
進めたいと思っております。

結びに、皆様方の御健康と御多幸を心より
御祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。



事務局長

小俣 範直

明けましておめでとうございます

会員の皆様方におかれましては、令和6年
の新春を穏やかに迎えのこととお慶び申し
上げます。

平素より、当センターの事業運営に御協力
をいただきありがとうございます。

今年度は、『第4次5か年計画(令和5年
度から令和9年度までの5年間)』の2年目
の年であります。昨年の成果を確認し、必要
に応じて事業の見直しを進め、目標達成に向
けて魅力あるセンター運営を目指してまいり
ます。さらに会員拡大に努めていき、会員減
少による支障が生じないよう積極的に取り組
んでまいります。

会員の皆様方におかれましては、シルバー
人材センターの『自主・自立・共働・共助』
という理念を御理解いただき、これからも事
業運営に御協力いただきますようお願い申し
上げます。

結びに、会員の皆様方が健康で安全に就業
され、御活躍されることを御祈念申し上げ、
新年の御挨拶にさせていただきます。





牧之原市長 杉本 基久雄

新年おめでとうございます

牧之原市シルバー人材センター会員の皆様方、役員の皆様方、並びに関係者の皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、牧之原市政に対しまして温かい御厚情と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

牧之原市では、今年度から第3次総合計画が本格的に始動し、「RIDE ON MAKINOHARA 夢に乗るまち 牧之原」をまちづくりの理念として、5つの重点プロジェクトを中心に様々な施策を進めています。商工業の振興や雇用対策、超高齢社会への対応などに取り組み、持続可能なまちづくりの実現に努めて参りますので、今後とも皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

貴センターの活動は、地域の高齢者に対する多様な就業機会の提供を通じ、元気で意欲ある高齢者の雇用確保の場として、また、就

業を通じた健康の維持増進及び生きがいづくりの場として欠かせない存在となっております。

当市を含め、国全体において、今後ますます少子高齢化が進み、労働人口の減少は急速に進行していくことが予想されます。そうした中で、元気で働く意欲ある高齢者への期待が高まり、貴センターの担う役割は益々強く求められるものと思われまます。

市といたしましても、貴センターの皆様方が、長年培ってこられた知識と経験を活かし、広く地域社会の発展に貢献していただくとともに、いつまでも健康で充実した生活をお送りいただけますよう、今後とも活動支援に努めて参ります。

結びに、牧之原市シルバー人材センターのますますの御発展と、皆様方にとりまして、本年が素晴らしい年になることを心より御祈念申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。



門松づくり

新しい年を迎えるにあたり、会員有志による年末恒例の門松づくりが12月25日に行われました。

門松は、相良・榛原両庁舎に飾られました。



令和6年

年男・年女



「第2の人生の職場と私」

川村雪江（勝俣）

60歳で定年退職し、さて「どうしようか？」と悩んだ結果、無理のない範囲で少し働いて、ボランティア活動をして地域に貢献することに決めました。

シルバー人材センターに登録して8年目となります。人との関わりが好きな私にとって、多くの人と接することが大きな心の財産となっています。時には、人は緊張感を与えてくれます。

今年も健康管理に気を付け感謝の気持ち忘れずに、明るく元気に笑い顔で頑張っていきたいと思えます。



「辰巳天井」
たつみてんじょう

小塚恒勇（波津）

牧之原市シルバー人材センターに入会して早くも20年が過ぎました。最近、足腰を鍛えて健康維持のためにウォーキングに親しんでいます。風邪をひかずに過ごして来ましたが、7回目の年男、何かとお世話様です。

（注）『辰巳天井』は株式相場の格言「辰年や巳年は株価が天井（高値）をつける傾向にあるため」だそうです。



「充実した1年に」

橋本みつよ（細江）

明けましておめでとうございます
今年はどうとう6回目の年女です。

多少のからだのゆがみは年相応と
思い、そこそこ元気であることをあ
りがたいと思つて過ごしております。

以前6年間、早朝からのお仕事は
通勤にも仕事にも、決して気を抜く
ことはできませんでしたが、時に若
い方達とのふれ合いもあり、充実以
外の何物でもなかったと今となつて
は実感しております。

いろいろな方とお会いできるチャ
ンスを、お仕事によつていただいて
いることに改めて感謝しています。

事情で時々しか携われませんが、
これからも元気をいただくためにも
からだと相談しながら、お仕事を通
して充実した1年にしたいと思つて
おります。どうぞよろしく願ひい
たします。

「現状維持」

西久保まゆ美（細江）

これと言つた夢はないけど今のま
ま無理なく仕事に行けたらいいです。

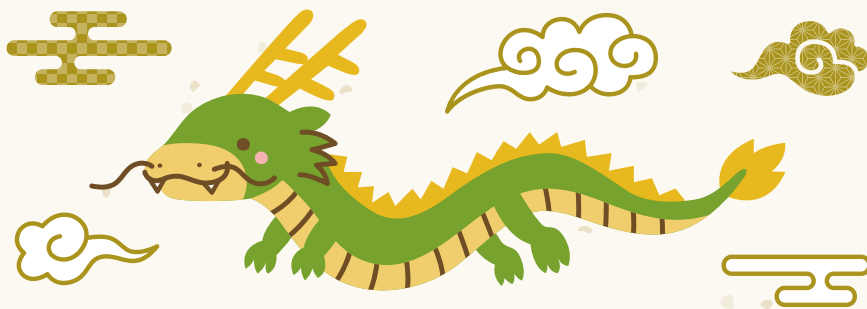
「精一杯生きる」

高橋正行（細江）

正月早々ではありませんが、時宗の
開祖、一遍上人の教えに『一年一年
を臨終の年（絶つ年）と思つて、精
一杯生きよ』という言葉があります。
静波にあるお寺の月ごとに替わる
言葉に『行き詰まろうとも目が見え
る、手足が動けば道は開ける』と出
ていました。

知人に「富士山の頂上まで登つた
ことがあるか？」と聞かれ、「眺め
るだけで登つたことはない。」と答
えたら、「今年いつしよに登ろう。」
と言つてくれました。この方はまだ
若いですが15回登つたそうです。行
くつもりです。

今年も臨終の年、辰年も精一杯生
きます。





安全委員会だより

安全標語の選考発表

令和5年10月30日の安全委員会にて安全標語の選考を行いました。応募総数は65作品でした。
御応募いただいた会員の皆様方、どうもありがとうございました。

- ◆最優秀賞 ・安全に 作業してこそ プロシルバー 黒田 始
- ・信頼は 仕事の質と 無事故から 本杉 尚士
- ◆優秀賞 ・気の緩み どこかに事故が潜んでる 久保 秀夫
- ・ちょっと待て 再度の確認 安全作業 牧野 輝行
- ◆入 選 ・仕事終え 我が家に着くまで 気を抜くな 八木 功
- ・手元ヨシ 慣れた作業に 落とし穴 河村 修治

安全意識の高揚を願って標語の募集をします

- 作 品：安全就業に関する自作・未発表のもの
 - 賞 賞：最優秀賞・優秀賞・入選
 - 応募先：牧之原市シルバー人材センター事務局
 - 審査結果：会報 第59号にて発表予定
 - 締め切り：令和6年8月末日
 - 表 彰：令和7年6月の通常総会
- 入賞者には賞品を用意しております。たくさんのお応募をお待ちしております。

抜き打ち安全パトロール

安全委員会合終了後、安全パトロールを行いました。汐見台と細江の作業中の現場に向かい、ヘルメットの着用などをチェックしました。どちらの現場も対策が取られ安全に作業できていました。これからも安全を最優先にし、事故やケガのないように取り組みましょう。

就業中の事故発生状況

令和5年5月から令和5年10月までに、下表のような就業中の事故が発生しました。

	発生月	年代	仕事内容	事故の発生状況
1	5月	70代	草刈り	田んぼの用水路で転倒、目の付近を裂傷
2	7月	70代	草刈り	トラックのステップで足を滑らせ転落、背中を強打し骨折
3	8月	70代	草刈り	飛び石による車両のガラス破損
4	9月	70代	草取り	茶畑で作業中にスズメバチに刺された
5	9月	70代	草刈り	飛び石による車両のガラス破損

気持ちを新たに組みんでいきましょう。「無事に帰宅するまでが安全就業」を心がけましょう。

互助会だより

お楽しみ抽選会

1月10日水曜日、当センターからお届けした年賀状等の番号で、互助会役員により『牧之原市シルバー人材センターお楽しみ抽選会』が行われました。当選された方は、2月1日から2月29日までに、当選したハガキをお持ちになって事務局にお越しください。



昨年の1等は
32型スマートテレビ
2等はハンディマッサージャーでした。
今年は誰に何が当たるかな？

当選番号

互助会旅行ご招待券

(下3桁) 125

互助会旅行ご優待券

(下3桁) 488

互助会活動割引券

(下2桁) 10

お楽しみ景品

(下1桁) 7・3

手芸クラブ

10月24日火曜日、読書の秋にちなみ、作成したしおりを、図書交流館に寄贈しました。このしおりは、カレンダーや絵はがき、包装紙などを持ち寄って作りました。



10月24日 図書交流館『いこっと』にて



互助会からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症が5類になったことにより、本年度から互助会の活動がこれまでどおりに行われることになりました。日帰り旅行や新年会にはたくさんの方の皆様に参加していただき、大いに盛り上がりました。2月末には、伊豆方面への一泊旅行も予定されています。

これまで参加したことのある方も、初めて参加する方もきつと楽しい思い出作りが出来ると思います。ふるっての御参加お待ちしております。

● 互助会一泊旅行の御案内

4年ぶりの互助会一泊旅行が決まりました。今回のコースは『箱根路と西伊豆、堂ヶ島温泉 みなみの桜と菜の花まつり』です。日程は2月29日～3月1日、春を先取りして箱根の山から堂ヶ島の海までの絶景を満喫してみませんか？

たくさんの方の御参加お待ちしております。申込期間は**2月1日から2月20日まで**です。

旅行の詳細内容は、同封のチラシを御覧ください。

行ってきました!!日帰り旅行

松下 剛士(松本)

コロナ禍を耐え、4年ぶりの「日帰り親睦旅行」に高揚を抱きながら参加しました。

甲斐武田氏の歴史と戦国時代を観光し、ぶどう狩りに臨む行程でした。

心配された天気は問題なく、同行された皆さんと安堵と今日の楽しみのあいさつを交わしながら、観光バスに乗り込みました。

私が旅に思うことは、日常を超えた癒しや感動の刺激を五感全体で味わうものだということです。

そしてこの旅は、バスガイドさんの豊富な知識での案内や説明で聴覚に心地良い刺激を受けながらスタートしました。

甲府武田神社・武田氏館跡歴史館では、武田氏三代の歴史を学び、認知機能も働きました。

昼食は山梨のおもてなしの

心がかがえる料理と選べるドリンクがあり、まろやかで甘口のワインが料理と調和して、私の視覚と味覚は限りなく山梨を満喫しました。

今回の主行程はシャインマスカット食べ放題で、どんなぶどうを摘めばよいか、どうすればたくさん食べられるかなどユーモアを交えての会話が飛び交い、旅の楽しさに心弾む思いをいただきました。そしてぶどう畑に入り、大きく実ったぶどうを摘んで口に入れた瞬間、「甘い」「おいしい」とあちこちで笑顔がはじけました。今年は更に甘く実ったとのこと、「こんなにも」という程おなかいっぱいまで高級感を味わうことができました。

重ねて、家族や友達や近所にささやかなお土産をおすそ分けして、日ごろの感謝をお伝え出来たのも、心の整理

となりました。

私は、この旅行でたくさん喜びをいただき、大満足の日でした。そしてセンター職員の皆様のお心遣いで心豊かな旅行ができました。ありがとうございました。



かごしま国体

昨年秋、鹿児島県霧島市で行われた『かごしま国体』グラウンドゴルフ競技に、大石千恵子さん(細江)と小栗八千代さん(新庄)が静岡県代表として出場されました。

メンバー構成は男女6名ずつの計12名、お二人は、たいへん厳しい予選を勝ち抜き、今回の出場を果たしました。大変素晴らしいことです。

静岡県選手団の結果は、46チーム中32位でしたが、これからの更なる御活躍をお祈りします。



会員の広場

今回は、令和5年5月から令和5年9月までの間に入会された皆様方に原稿をお願いしました。

仕事・趣味の両立で充実した人生

片瀬 茂次（静波）

定年退職後シルバー人材センターにお世話になり、5か月目に入りました。勤務は隔日で今までより休日が格段に多くなり、趣味のランニング・自転車の練習に打ち込め大変良かったと思っています。

働く上で常に心掛けていることは『安全第一』で自分はもちろんケガをしないこと、相手の方にもケガをさせないことを念頭に仕事をしています。いっしょに働く皆様方の足を引っ張らないようにがんばっていきたいと思います。



第2の人生について

鈴木 則子（須々木）

自分らしく楽しく仕事がしたい。勇気を出して、シルバー人材センターに登録して良かったと感じています。自分磨きをしながら、生き生きと充実した日々を過ごしていきたいと思っています。

会報内『会員の広場』では、皆様方の趣味や余暇の活動等を紹介するコーナーを企画しています。自薦他薦は問いませんが、他薦の場合、掲載前に必ず承諾をいただきます。情報に関しては簡単なものでも構いませんので、会報編集委員会までお知らせください。

また、『会員の広場』では広く会員の皆様方から原稿を募集しています。内容形式は自由ですが、誌面の都合上多少の編集をさせていただきますことを御了承ください。

安全運転への道のり

ペダルの踏み間違いは、コンビニやスーパー等の店舗駐車場など道路以外の場所でも多く起きています。

① 駐車場に車を駐車するとき

駐車位置を調整しようとして前進と後退を繰り返している間に、ペダルを踏み間違える危険があります。後方確認のため体をひねると、右足の位置がずれペダルを踏み間違えることもあるので注意しましょう。

② 駐車場所を探しながら走行するとき

大型店舗などの広い駐車場で、駐車スペースを探しながら走行中、ほかの車や歩行者を避けようとして、ペダルの踏み替えを繰り返しているうちに、踏み間違いということもあるので注意しましょう。

③ 駐車料金を精算するとき

コインパーキングなどで駐車券やお金を入れようとして、運転席の窓から身を乗り出すと右足の位置がずれてしまい、ペダルを踏み間違えることもあるので注意しましょう。精算時は、必ずシフトレバーを『P』に入れましょう。

静岡県 ぐらし交通安全課の記事から抜粋しました。

新会員の紹介

ご挨拶

令和5年10月31日現在

青木 英明(静波)	辻村 鈴代(勝俣)
飯塚美智子(静谷)	増田ひとみ(細江)
杉本 啓一(坂部)	名波 剛(須々木)
秋定 鈴江(相良)	増田 雅弘(地頭方)
杉村 明彦(福岡)	酒井 康雄(堀野新田)
本杉 秀人(勝俣)	宇佐美秀子(細江)
三岡 義治(細江)	中田 成子(白井)
植田 信雄(細江)	源間としみ(東萩間)
片瀬 茂次(静波)	大原美和子(静波)
鈴木 則子(須々木)	鈴木 幸也(細江)
紅林 美江(女神)	伊藤 栄一(汐見台)
枝村 道治(勝俣)	泉地美奈恵(静谷)
加藤恵美子(静波)	檜林 幹子(静波)
永田 剛史(大江)	仁藤 照世(福岡)
今村 俊仁(道場)	松下 悦男(静波)
前嶋 春夫(波津)	不知八恵子(細江)
鈴木 章之(菅ヶ谷)	
大石 英夫(片浜)	

交通安全トラの巻

☆運転するとき

- 夕暮れ時は早めにライトをつけましょう。
- 身体機能・認知機能の衰えに気づきましよう。
- サポカーで運転操作のミスを防ぎましょう。
※サポカーとはセーフティ・サポートカーの略で、衝突被害軽減ブレーキ、車線逸脱警報システムなどで、安全運転を支援してくれる車のことです。

☆歩くとき

- 横断歩道を渡りましょう。
- 自発光式反射材で存在をアピールしましょう。

出張事務所のお知らせ

- 配分金明細書、就業報告書の受け渡しお悩み相談、入会説明など、ご利用ください。

日程

・相良地区

(相良保健センター内)

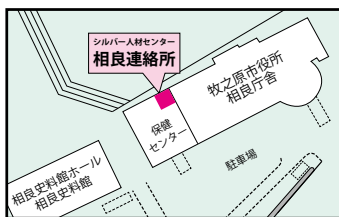
2月27日(火)

3月19日(火)

午前9時から午後3時まで

※会場使用許可状況に

より変更有



編集後記

新年おめでとうございます
今年も皆様方に楽しんでいただける誌面作りに取り組んでまいります。

令和6(2024)年は「甲辰」(きのえたつ)。「甲」は第1位であり、堂々と立つ大木を表しています。「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍(竜)を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの大自然の躍動を表し、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。また、辰は「ふるう、ととのう」を意味する「振」で、陽気が動いて万物が振動し、草木もよく成長して形が整った状態を表すとされています。

この2つを組み合わせた「甲辰」は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しています。年明けのめでたさもつかの間、元日の16時10分に「令和6年能登半島地震」が発生しました。毎日の報道で、余震の続く中不安な気持ちを抱えながら、不自由な生活を送られている方々の姿を目の当たりにして、牧之原市に住むものとして避難経路や備蓄の確認など、普段の生活の中で備えられることは何だろうかと考えています。会員の皆様方も、今一度防災について考えていただければ幸いです。

被災地にいらっしゃる皆様方に心からのお見舞いを申し上げます。最後に、会報に寄稿された皆様方にお礼申し上げます。

編集委員

委員長 鈴木 千城(大寄) 堀 八重子(相良)
益富 數義(静波) 仲間公美子(事務局)
大澤 聖典(細江)